



花岡千春ピアノ独奏会

～ 二つの大戦の狭間でⅡ～

G.タイユフェール：フランスの花々(1930) F.ディーリアス：3つの前奏曲(1922)
F.ブリッジ：3つの牧歌(1917-21) A.カプレ：フランス風に(1924) F.プーランク：愛の小径(1940)
信時潔：木の葉集(全曲)(1936) 清瀬保二：三つの琉球舞踊(1936)
橋本國彦：小円舞曲(1944) おどり(1934)

2024年9月22日(日) 14時開演(13時30分開場)

東京文化会館小ホール

JR上野駅 公園出口徒歩2分 03-3828-2111

全自由席 一般 4,000円 学生 2,000円

東京文化会館チケットサービス

03-5685-0650

チケットぴあ

t.pia.jp/ (Pコード271-521)

CNプレイガイド

0570-08-9990 www.cnplayguide.com

お問合せ・ご予約・マネジメント

Shin-En 新演コンサート

03-6384-2498 www.shin-en.jp



花岡千春(はなおかちはる) 東京藝術大学器楽科ピアノ専攻卒業。同大学院ピアノ専攻科修了。安川加壽子に師事。在学中よりNHK-FM放送、毎日新聞社主催「毎日ゾリステン」などに出演。大学院修了後直ちにフランスに留学。パリ・エコール・ノルマル音楽院にてコルトーの高弟ジャン・ミコーに師事。翌年、高等演奏課程を全員一致の第一等首席を取得して修了。以後は同院のアシスタントとして後進の指導に当たりながら、ヨーロッパ各地で演奏。その後イタリアに居を移し、カセッラの高弟ピエロ・グワリーノのもとで研鑽を積む。フィナレ・リグレ国際ピアノコンクール、マリオ・ザンフィリスト国際ピアノコンクール等に上位入賞。帰国後は、ソロリサイタルをはじめ、室内楽や歌い手との共演、CD録音、FM放送、テレビ放送に活躍。1999年に開催した独奏会で平成11年度第54回文化庁芸術祭音楽部門大賞を受賞。2011年9月発売のCD「日本の変奏曲」で平成23年度第66回文化庁芸術祭レコード部門優秀賞を受賞。2012年11月松本市文化芸術大賞受賞。ソロCD15枚(ペルウッドレコード)、著書「ピアノを弾くということ。」(フィルムアート)、共演のCDは40枚以上を数える。楽譜の校訂(春秋社、全音楽譜出版社、音楽之友社)なども継続的に行っている。演奏活動と共に各地のコンクール審査、文部科学省などの選考委員も務める。